

平成30年5月21日

魚沼市議会議長 森 島 守 人 様

産業建設委員会
委員長 志 田 貢

産業建設委員会調査報告書

本委員会は、所管事務について下記のとおり調査したので、魚沼市議会会議規則第110条の規定により報告します。

記

- 1 調査事件名 (1) 現地調査
(2) 現地調査の総括
(3) ふれあい交流センターこまみの業務委託について
(4) その他

- 2 調査の経過 5月21日に委員会を開催し、南魚沼広域有機センター、JA津南町堆肥センター及び小千谷市堆肥センターの現地調査と総括を行った。
ふれあい交流センターこまみの業務委託について執行部より説明を受け質疑を行った。
その他で、魚沼市宿泊代金割引事業について執行部から報告を受けた。

産業建設委員会会議録

1 調査事件

(1) 現地調査について

- ・南魚沼広域有機センター
- ・JA津南町堆肥センター
- ・小千谷市堆肥センター

(2) 現地調査の総括

(3) ふれあい交流センターこまみの業務委託について

(4) その他

2 日 時 平成30年5月21日 午前9時30分

3 場 所 広神庁舎 301会議室

4 出席委員 星 直樹、大桃俊彦、富永三千敏、志田 貢、岡部計夫、森山英敏、
(森島守人議長)

5 欠席委員 なし

6 説明員 星農林課長、星野商工観光課長

7 書 記 櫻井議会事務局長、今井主任

8 経 過

開 会 (9:30)

志田委員長 定足数に達していますので、ただいまから産業建設委員会を開会します。

(1) 現地調査について

- ・南魚沼広域有機センター
- ・JA津南町堆肥センター
- ・小千谷市堆肥センター

志田委員長 日程第1、現地調査についてを議題といたします。本日は、有機センターの現地視察となります。南魚沼広域有機センター、JA津南町堆肥センター、小千谷市堆肥センターの3カ所の視察となり、時間的にハードではありますが御協力をよろしくお願いたします。これより現地視察させていただき、調査を行いたいと思います。現地に出向くに当たり、執行部より何か説明はありませんか。

星農林課長　ご承知のとおり、この3つの有機センターについては、はなからJAが管理するというかたち、もしくはJAが事業主体で行った施設であります。また3施設とも人里から離れておりますのですべて開放型でやってきたというところでありますので、うちの施設とは、はなから様態が違うということで皆さん方からご覧になっていただければと思います。よろしく願いいたします。

志田委員長　それでは、別紙の行程表により現地視察を行います。これより、しばらくの間休憩します。

休　　憩（9：31）

休憩中に現地調査

（南魚沼広域有機センター、JA津南町堆肥センター、小千谷市堆肥センター）

再　　開（16：40）

志田委員長　休憩前に引き続き、会議を再開します。

（2）現地調査の総括

志田委員長　日程第2、現地調査の総括を議題とします。委員の皆さんから総括意見として、順次発言をお願いします。3カ所ということで大変お疲れ様でした。3カ所とも開放型ということで、魚沼市の有機センターに比べますと、かなり臭気のほうはそれほどなかったような気がします。それも立地条件がなせるものではないのかなと感じましたが、今回また委員の皆様から総括をいただいて、これからの参考にしたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

岡部委員　今回は3カ所、近隣でよい視察ができたと思っております。私たちの懸案の臭気と作業環境について、臭気のほうはどこも同じような物を扱っているのに臭いはしましたが、魚沼市は密閉型ということで臭いもこもっています。今回の視察先は開放型ということで結露もないし、きれいに乾いており、魚沼市の作業環境を変えるためには開放型にしたほうがよいのではないかと感じました。もうひとつは指定管理の問題について、今回の視察先はJAと連携してやっていたのですが、農家とJAがうまくやっていくことと、行政がやっているということとはまた違うと思います。臭気の問題等も農家とJAとの連携の中で、お互いに協力しあってうまくやっていけるのではないかと思います。また採算の面からも魚沼市も早く指定管理にしてやっていくべきではないかと強く感じました。

森山委員　3カ所とも開放型ということで大気拡散がうまくいっているなという感じがしました。魚沼市は密閉型ということですが、やはり今後そちらの方向に改修するように、研究していく必要があるなという感じがしました。

大桃委員　人里から離れた開放型ということで、3カ所見させていただきましたが、開放型もいろいろ問題もあるようですが、攪拌の方法や水分除去の方法などいろいろ工夫されて便利な状況に持っていつているということを感じて来ました。魚沼市として今後どのよ

うにしていくのがよいかまだわかりませんが、きょう見てきた限りでは今回の視察先に近いような方向で進んでいったらよいのではないかと感じました。

星委員 きょう見てきた3施設は魚沼市と同様に雪が降り、梅雨が来るような気象条件だったので、気象条件は魚沼市を含め4施設ともほぼ一緒だと思いましたが、立地条件は違うというのをすごく感じました。見渡す限りだと民家を探すのが難しいくらい離れているところにあったので、魚沼市も状況をみるとまた立地から考えていかななくてはならないと強く感じました。

富永委員 開放型に関しては皆さんと同意見です。魚沼市は場所が民家に近いということで密閉型になったと聞いていますが、可能であれば施設の中の改修で開放型にできれば一番よいと思いますが、仮にそれが無理であれば、前回視察した那須の吸引通気方式をもう少し研究することが必要でないかと思えます。それから、3カ所とも施設の第1次発酵槽の中に入れる前に、1カ所は農家のほうで水分調整をして搬入していましたし、もう2カ所は受け入れたものを1次発酵槽の前段階として有機センターの施設で水分調製をするということをしていましたので、そういった方法を取り入れることがまずは必要ではないかと思いました。それから収支について、南魚沼広域有機センターは費用と販売でおおよそ、とんとの状況であると、平成27年頃から少し採算が割れて年200~300万程度の赤字ということですが、当市は2,000万円以上の赤字ということですので、これも研究する必要があると思えますし、指定管理という方向性も検討する必要があるかなと思えます。いずれにしても、もう少し調査研究する必要があると感じました。

志田委員長 委員の皆さんから意見等総括いただきました。本件については、今後も当委員会として調査継続することとし、本日は以上とします。異議ありませんか。(異議なし) そのように決定しました。

(3) ふれあい交流センターこまみの業務施設について

志田委員長 日程第3、ふれあい交流センターこまみの業務委託についてを議題とします。資料が提出されておりますので執行部より説明を求めます。

星野商工観光課長 ふれあい交流センターこまみは、平成29年度まで市が直営で運営を行ってまいりましたが、運営業務の一部を平成30年度から委託させていただいたので報告いたします。(資料「ふれあい交流センターこまみの管理運営業務委託について」により説明)

志田委員長 報告ではありますが質疑を受けたいと思えますが、いかがでしょうか。

岡部委員 委託期間が1年ということですが、今後の継続はあるのかなど期間の取り決めについてお聞かせください。

星野商工観光課長 委託期間につきましては1年間の委託業務という形で委託させていただくということであり、今後につきましては将来指定管理を目指すという中で、委託業務につきましても必要であれば来年度も委託に出したいと考えております。

岡部委員 委託料というのはどのくらいの経費を考えて契約したのでしょうか。

星野商工観光課長 委託金額につきましては、入札の結果2,285万円で委託契約をさせていただきました。

岡部委員 入札に当たっては、ほかに候補者はいたのでしょうか。

星野商工観光課長 この業務につきましては、1社随契という形で契約をさせていただきました。

森山委員 今まで直営でやっていたわけですが、直営で雇用していた人は継続で雇用したのか、委託先が新たな人を雇ったのか。

星野商工観光課長 雇用につきましては今まで非常勤職員というような形で毎年、年度末で任用期間が終わっていたということでありまして、これにつきましては市からの非常勤職員の雇用は29年度末で終わりということになりまして、職員等につきましては委託先のスノーパークのほうで雇用したということです。

森山委員 確認ですが、雇用された方は継続してスノーパークで雇用されたのか、まったく別でスノーパークが別の人を雇用したのか、その辺について説明を求めます。

星野商工観光課長 今まで勤められていた方2名につきましては引き続きスノーパークのほうで雇用されたというような状況であります。

志田委員長 ここでしばらくの間、休憩といたします。

休 憩 (16:53)

再 開 (16:56)

志田委員長 休憩を解き、会議を再開いたします。ほかに質疑はありませんか。

富永委員 今ほど休憩中の歓談で業務委託をする前は年間1,600万円くらいの経費だったというような話だったのですが、決算書では2,000万円ちょっとで同額くらいではなかったかと記憶しているのですが、このあたりあとで調べていただけないでしょうか。

星野商工観光課長 こまみの収支につきましては28年度の決算で維持管理費も含めて総経費が4,972万円、収入につきましては2,538万円ということで一般財源が2,434万円というような状況でありました。

富永委員 そうすると、今回業務委託した金額とだいたい同額のような気がしますが。もう一つの質疑ですが、この業務の一部を委託したというような説明が最初にありましたが、委託をしていない部分としてはどんなものがありますか。

星野商工観光課長 機械の保守管理、消耗品、光熱水費、修繕料等であります。一般の温泉を運営していく維持経費につきましては委託外ということで、職員の賃金部分の業務について委託したということでありまして。

富永委員 そうすると、今回委託をすることになったわけですが、支出部分は総額では変わらないという感じでしょうか。

星野商工観光課長 今回につきましては人件費部分について委託したということでありまして、今ほどお話しした温泉自体のガス水道料も含めた維持経費、機械の保守管理の委託料等についてはこれまでどおり市が支払うというような形になります。

富永委員 直営とあまり変わらないような気もしますが、スキー場もそうですが施設の維持修繕その辺のところは仕方ない部分もあるかと思いますが、水道光熱費のほうは委託を受けるほうからある程度負担していただくような経営努力がないとうまくないと思いま

すが、いかがですか。

星野商工観光課長　今回職員の雇用部分の委託という形でありますけれど、受けた法人のほうでお風呂のイベントとかウォーターサーバーの設置等を含めていろいろ提案していただき、サービスを充実させて集客に努めておりますので、こういった状況を見ながら指定管理を目指した中で進めてまいりたいと考えております。今現在一生懸命経営努力をしておりますので、光熱費等につきまして委託という部分は考えておりません。

岡部委員　たしか今年、ふれあい交流センターは500万円くらい修理するような予算であったと思いますが、大まかな施設とか空調、あるいは温泉設備などを整備して、管理運営のところだけお願いすると、こういうふうな中身なのでしょうか。

星野商工観光課長　今年度は、大規模改修工事をにらんだ基本設計を考えております。この中で、こまみもかなり老朽化しておりますので外部、内部につきましても改修を検討し、また改修の内容もNPO法人と協議しながら、よりよい方向で来年度の改修を考えていきたいということでありまして、あわせて集客を図っていきたいということで計画しております。

志田委員長　本件については、以上といたします。

(4) その他

志田委員長　日程第4、その他を議題とします。配付資料がありますので執行部より説明を求めます。

星野商工観光課長　魚沼市宿泊代金割引事業につきまして資料に基づいて説明させていただきます。本事業につきましては本年1月30日の産業建設委員会の中で中間実績の報告を行っておりますが、このたび実績が出ましたので報告をさせていただきます。(資料「1. 魚沼市宿泊代金割引事業」により説明) 昨年と比較しまして割引件数は70件の増、利用者は382人の増となりまして、客足が落ち込む冬季間の集客に効果が得られたということでありまして、またアンケートをとりまして、利用者の内訳につきましては県内が5割、残りは関東地方の利用者が占めております。県内の内訳につきましては新潟市が3割、長岡市が1.5割、魚沼市が1割でありました。また今回につきましては冬の食旅と題しまして魚沼産コシヒカリと各宿の食材、体験等を組み合わせることにより各宿の魅力アップ等リピーター率の向上を図るべく実施いたしました。そのアンケートの内容で、もう一度来たいという方が78%、機会があれば来たいという方が21%ということで99%の方が再来訪の意向があるというような結果となりました。

志田委員長　これから質疑を行います。質疑はありませんか。(なし) 質疑がないようですので本件については、以上といたします。ほかに執行部から報告事項等ありませんか。

星野商工観光課長　先日、議会の代表者による企業訪問に対してのお礼と、協力依頼につきまして報告させていただきます。追加しての資料はございませんが、5月14日に実施した企業誘致案件に係る視察についてご報告申し上げます。現在交渉を進めております企業のうち非製造業の、いわゆるホワイトカラー系の企業に対しても企業誘致を進めておるところであります。この視察いただいた企業につきましては東証第一部に上場している企業でありまして、ビジネスプロセスアウトソーシングと呼ばれる、電話受付代行サービスを

主体とした業務を行っております。国内では主に東北から北陸にかけての日本海側を中心に拠点を設けておりまして、このたび本市を候補地として検討いただくことになりました。なお、業務内容が非製造業のデスクワークであるため本市の進出予定候補地としては市有施設、具体的には湯之谷庁舎の空きスペースを貸し付ける方向で調整を進めることとしております。なお同社につきましては、他の自治体からも誘致の引き合いがある旨を伺っており、今後の本市の条件提示内容によって進出の可否が判断されるものと思われまます。本件に関しまして、同社の拠点のうち山形県酒田市の施設を、去る5月14日に議会の代表者各位から視察いただきましたことをご報告申し上げます。

志田委員長　本件につきましては、当委員会でも秋には視察を考えておりますのでまた調査をしていきたいと思っております。委員の皆様からご意見等はございませんでしょうか。
(なし) なければ本日の会議録の作成については委員長に一任願います。本日の産業建設委員会は、これにて閉会します。

閉　　会（17：09）